

牛久市のリサイクルルール(びん編)



～びんは環境に優しい資源物～

びんは、缶と同様に飲食物などを保存する手段として古くから使用されてきました。びんは資源物の中でも「環境に優しい資源物」といわれています。「環境に優しい」とはどういうことでしょうか？



☆びんのリサイクルとは？

びんには何度も洗って繰り返し使用できる「リターナブルびん」と、1回だけ使う「ワンウェイびん」の2種類があります。昔はお酒もしょうゆも同じ形の1升びんで販売され、販売価格に容器代を含ませて販売店で回収し、リターナブルびんとして再使用する「デポジット制」方式が主流でした。しかし、今ではビールびんや牛乳びんなどの一部を除いて、ほとんどが繰り返し使用することのできないワンウェイびんとなり、回収びんを粉砕して新しいガラスびんの材料や、道路舗装用材などにリサイクルされているのが現状です。

☆どうして環境に優しいといわれているの？

びんが環境に優しいといわれている理由は、何よりもリターナブルびんとしてそのまま繰り返し使用できる点です。リターナブルびんは、回収している資源物の中で、唯一「リサイクル(再資源化)」ではなく、「リユース(再使用)」できる資源物なのです。しかし、リターナブルびんは多くの回収エネルギーが必要であったり、ワンウェイびんも手作業による色分けなどをしなければならぬなど、単に「びんであれば環境に優しい」ということではありません。

ほかの資源に比べてリサイクルにかかる環境負荷が低いというだけで、大量に排出されればやはり環境に影響を与えてしまうこととなります。

☆びんのリサイクルで注意することは？

次の点に注意して分別し、対象外のびんやガラス製品の窓ガラスやコップ、花瓶などは「燃えないごみ」としてお出しください。

～びん分別のポイント～

対象	食料用・飲料用のみ
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・リターナブルびんは販売店へ ・中身を使い切って水でゆすぐ ・外せるキャップやラベルは外す ・一般のガラス製品を混ぜない

軽くて割れないペットボトルは非常に便利な容器であり、年々生産が増加しています。次回はペットボトルのリサイクルルールについてお知らせします。

問い合わせ 市清掃施設課 ☎ 873・2111 内線 1571・1572

家庭ごみなどの廃棄物を野外で焼却することは、禁止されています！

毎年、野外で焼却されるごみなどから出る煙や悪臭による苦情が多数寄せられています。

特に、住宅が密集する地区や学校、公園などが集う場所の付近では、家庭のごみなどの廃棄物を野外で焼却することはやめましょう。

※野外での焼却行為は、法律により禁止されており、罰則が適用される場合があります。

家庭から生じたごみは、安易に野外で焼却せず、市の指定袋でごみ集積所に出してください。なお、家庭ごみの処理は、牛久クリーンセンターへ直接持ち込むこともできます。

問い合わせ 【野外焼却の禁止について】市環境衛生課 ☎ 873・2111 内線 1561、【家庭ごみの処理について】市清掃施設課 ☎ 873・2111 内線 1571・1572